

研究協力のお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

活動性結核の予測に関する気管支鏡検査前のインターフェロン 遊離試験測定の有用性に関する検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年4月1日から2024年3月31日まで、昭和大学藤が丘病院呼吸器内科において入院で気管支鏡検査を実施した患者さんを対象とします。

2. 研究目的・方法

結核は、空気感染症で周囲への感染がしばしば問題となります。発熱や咳嗽、喀痰などの呼吸器症状および、胸部異常陰影を認めるのが典型的ですが、無症状の患者さんや、肺癌や真菌症、非結核性抗酸菌症などの呼吸器疾患と鑑別が必要になる患者さん、両者が合併している患者さんもいます。

肺疾患の診断に気管支鏡検査は不可欠の検査です。検査中や検査後に咳嗽や喀痰が誘発されるため、事前に結核を有病している患者さんを見逃さずに院内の空気感染対策を実施する必要があります。

インターフェロン 遊離試験は結核の感染状態を評価する方法として確立されていますが、本研究では、気管支鏡検査前の活動性結核の有病予測としてインターフェロン 遊離試験が有効であるか調査します。さらに、入院時の年齢、性別、BMI、既往歴、種々の検査項目と、実際に気管支鏡検査で結核の診断がついた患者さん群との関連について調査を行います。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

各診療録の中から、患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬等)および臨床検査項目(血液、生化学、T-SPOT・QFT、培養、X線、胸部CT等)を調査項目とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6 . 研究組織

研究責任者	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	中本 真理
研究担当者	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	横江 琢也
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	山口 史博
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	張 秀一
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	新 健史
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	川村 さおり
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	小菅 美玖
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	小野崎 翔太
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	白取 陽
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	北野 はるか
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	安部 貴志
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	平田 健人
	昭和大学藤が丘病院	呼吸器内科	丁 一澤

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：呼吸器内科

氏名：中本 真理

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1・3 0

電話番号：0 4 5・9 7 1・1 1 5 1 (代表)(内線：5 7 4 2)